

TOPIC 展覧会紹介

◆常設展 コレクション展 vol.40 【有料展】

郷土の画家シリーズ 一野遊びの、春。一

4月23日(火)→6月16日(日)

当館の所蔵作品から、郷土ゆかりの作家を中心に紹介するシリーズです。今回は、春をテーマとした作品を中心に紹介します。二科会で活躍した福島金一郎や、独立美術協会で活躍した赤堀佐兵、水野恭子など、それぞれの作家が精力的に取り組んだテーマに焦点をあてて、その代表作を展示します。▲▲



福島金一郎<樹下読書>

1930 (昭和5)年 / 60.5×73.0 cm / キャンバスに油彩

◆常設展 小企画38 【有料展】 岡本綺堂没後80年・岡本経一生誕110年 半七とホームズⅡ

4月23日(火)→6月16日(日)

コナン・ドイルのホームズシリーズから着想し、日本を代表する劇作家 岡本綺堂がえがく捕物帳の祖『半七捕物帳』。今回は、綺堂没後80年を記念し、今でも多くの人を魅了し続ける二つの探偵小説の魅力や、それぞれの接点を書籍や原稿を展示し紹介します。

また、作州地域ゆかりの作家や翻訳家が、それぞれ訳したホームズシリーズから、翻訳の魅力を紹介。また、綺堂の養嗣子となった、勝央町出身の出版人 岡本経一の生誕110年にもあたり、その仕事を彼が手がけた書籍等により紹介いたします。▲▲



岡本綺堂『半七捕物帳 全五巻』
青蛙房

information お知らせ

詳細は、勝央美術文学館事務局(0868-38-0270)まで。



ちるどれんずあーとプログラム受講生募集!

対象: 保育園新年中~小学校新1年生

受講料: 1,000円(全3回分) 定員: 12名(10名以上開講)

講師: 水島 生恵 (みずしま いくえ) 先生

予定: 第1回 5月11日(土) / 第2回 6月8日(土) / 第3回 7月13日(土)

※詳細は募集チラシでご確認、または美術文学館までお問い合わせください。

受付期間→4月14日(日)~4月21日(日)

※定員に達し次第受付を終了します。

ミュージアム・ボランティア募集!

勝央美術文学館では、ボランティアスタッフとして参加して下さるスタッフを募集します。

イベントも盛りだくさんですので、是非ご参加をお待ちしています。

編集後記 様々な事象が新しく動き出す、4月。今年は、更に新元号への改元が5月にあるということで、当館でも、申請書類表記の改正など、様々な準備が大詰めを迎え、いつもより慌ただしい年度初めとなりそうです。また今年も、巷の桜は見逃してしまいそうな勢いですが、やはりこの時期ならではの、故水野恭子先生の桜の作品で春を迎えたいと思います。▲▲

勝央美術文学館 SHOO MUSEUM OF THE ARTS
〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田 207-4
Tel. 0868-38-0270 / Fax. 0868-38-0260





印は休館日(月曜日)*展示替えによる特別休館日がありますのでご注意ください。

4月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

6月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29

EXHIBITION 展覧会案内

◆常設展

展示室



コレクション展 vol.40 / 郷土の画家シリーズ
一野遊びの、春。一

4月23日(火)→6月16日(日)

当館が所蔵する作品の中から、春をテーマとした作品を中心に紹介します。二科会で活躍した福島金一郎や、独立美術協会で活躍した赤堀佐兵、水野恭子など、それぞれの作家が精力的に取り組んだテーマに焦点をあてて、その代表作を展示。



福島金一郎<リュクサンブール公園>
1960(昭和35)年 / 55.8×90.7cm / 板に油彩



小企画 38
岡本綺堂没後 80 年・岡本経一 生誕 110 年
半七とホームズ II

特別展示室

4月23日(火)→6月16日(日)

アーサー・コナン・ドイルの『シャーロック・ホームズ』シリーズから着想し、日本を代表する劇作家・岡本綺堂がえがく捕物帳の祖『半七捕物帳』。

今回は、岡本綺堂没後 80 年を記念し、今でも多くの人を魅了し続ける二つの探偵小説の魅力とそれぞれの接点を解説、書籍や原稿を展示し紹介。また、作州地域ゆかりの作家、翻訳家がそれぞれに訳した『シャーロック・ホームズ』から、翻訳の魅力や、綺堂の養嗣子となった、生誕 110 年を迎える勝央町出身の出版人 岡本経一の仕事を紹介。

入館料

一般 200円 *小学生未満・65歳以上は無料
高・大学生 150円 (65歳以上は証明書要呈示)
小・中学生 100円 *10名以上の団体は2割引

◆貸館

本展覧会は、ご利用団体により最終日の終了時刻が異なります。最終日にご来館の際は、ご注意ください。当館・または各団体へお問い合わせください。

◎ フォトクラブ金時作品展

町民ギャラリー1

4月24日(水)→28日(日)

フォトクラブ金時メンバーによる写真作品の展示。

◎ 絵画教室 SHOO 作品展

町民ギャラリー1

5月15日(水)→19日(日)

絵画教室生によるH30年度の成果を発表する作品展。

◎ 第10回書道あずさ会展

町民ギャラリー1・2

6月13日(木)→16日(日)

書道作品を展示。額・掛軸・児童作品など。

